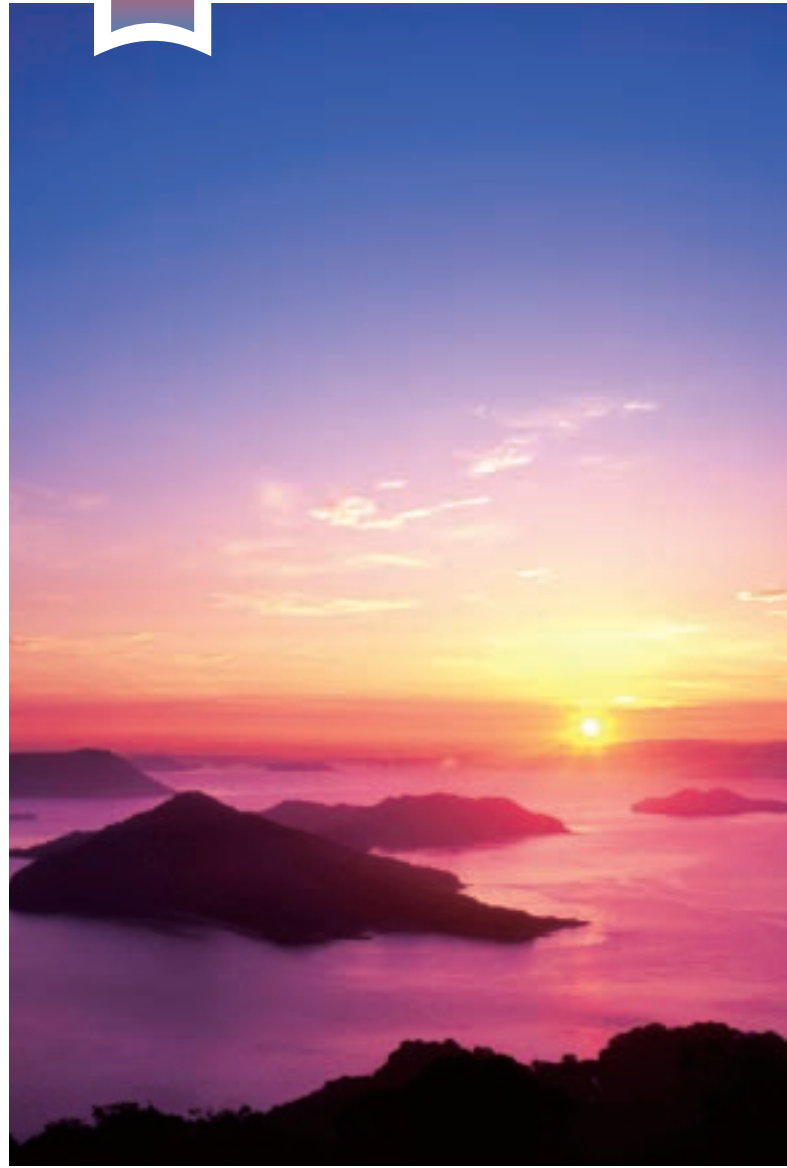
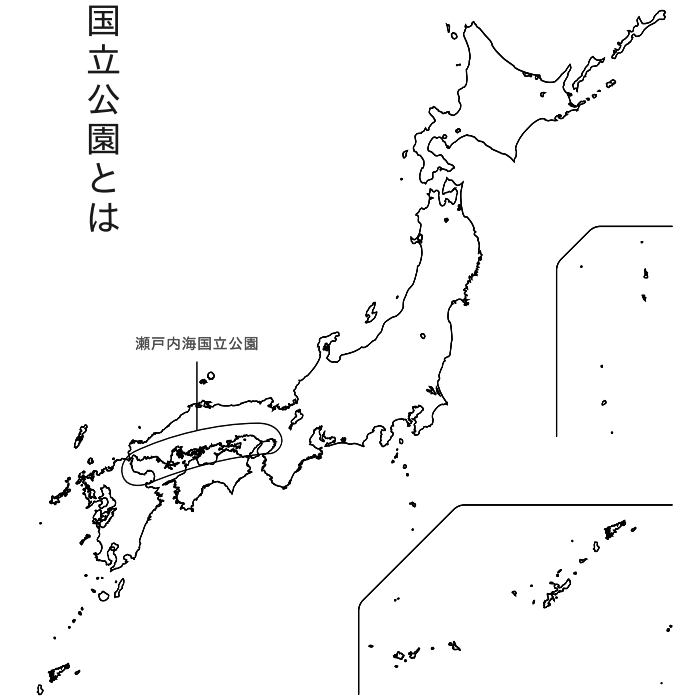


瀬戸内海 国立公園

National
Parks
of Japan



国立公園とは



国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づいて国が指定するものです。北は北海道から南は沖縄、小笠原諸島まで35の国立公園が指定されており、年間3億人以上が利用しています。国立公園内は、自然の絶景だけではなく、野生の動植物、歴史文化などの魅力の宝庫です。日本の国立公園は、森林、農地、集落など多様な環境が含まれていることが特長です。ほとんど手つかずの自然が残されているところがある一方で、自然と人の暮らしが織りなす地域の歴史や文化にふれることができます。是非、実際に国立公園を訪れ、四季折々に変化する日本の美しい自然を満喫してください。

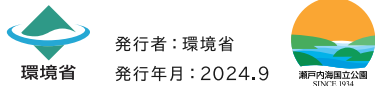
連絡先一覧

大阪府・兵庫県・和歌山県
近畿地方環境事務所
〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1-8-75 桜ノ宮合同庁舎4F
| TEL | 06-6881-6504 | FAX | 06-6881-7700
| URL | https://kinki.env.go.jp/
大阪自然保護官事務所 | TEL | 06-6881-6504
神戸自然保護官事務所 | TEL | 078-331-1146

岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県
中国四国地方環境事務所
〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井1-4-1
岡山第2合同庁舎11F
| TEL | 086-223-1586 | FAX | 086-224-2081
| URL | https://chushikoku.env.go.jp/
岡山自然保護官事務所 | TEL | 086-223-1586
広島事務所 | TEL | 082-223-7450
四国事務所 | TEL | 087-811-6227
松山自然保護官事務所 | TEL | 089-931-5803

福岡県・大分県
九州地方環境事務所
〒860-0047 熊本県熊本市西区春日2-10-1
熊本地方合同庁舎B棟4F
| TEL | 096-322-2412 | FAX | 096-322-2447
| URL | https://kyushu.env.go.jp/
福岡事務所 | TEL | 092-437-8851
くじゅう管理官事務所 | TEL | 0973-79-2631

瀬戸内海国立公園サイト
https://www.env.go.jp/park/setonaikai/



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

※ 見どころ案内マップは、指定区域の概要を示すために作成したものであり、誤差があることを考慮した上でご利用ください。
〔表紙写真:高橋誠 塩飽諸島(香川県三豊市栗雲出山から)〕

特長



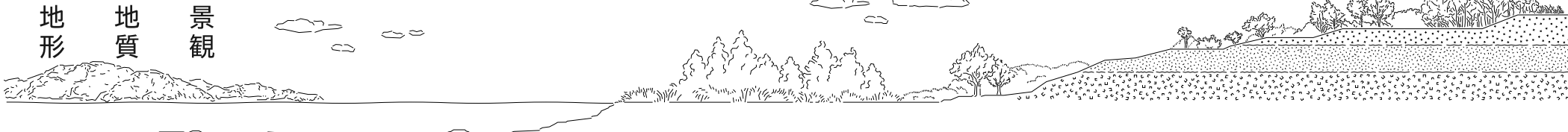
輝き続ける島と海
—— 自然と暮らしが調和する内海多島海景観 ——

瀬戸内海国立公園は、昭和9(1934)年に雲仙、霧島とともに日本で最初に国立公園に指定されました。明石・紀淡・鳴門・豊予の5つの海峡に囲まれた地域のうち、広い海域とそこに点在する島々、それを望む陸地の展望地が公園区域として指定されています。その範囲は1府10県にまたがり、海域を含めると90万haを超え、国内で最も広い国立公園です。特長は、大小数々の島で構成された内海の多島海景観です。沿岸の陸域にはそれらを眺められる展望地が多数存在します。また、瀬戸内海一帯は早くから文化が栄え、人と自然とが共存してきた地域であり、島々の段々畑や潮待ちの港町など、自然と暮らしが一体となった親しみやすい景観であることも大きな特長の一つになっています。



写真:国島公園展望台からの長予諸島(広島県尾道市)

地形
地質
景観



—— 多島海景観 ——

穏やかな海に点在する島々は、海岸からの眺め、航行する船から次々に現れる島々の眺め、または沿岸にある展望地からの眺めなど、角度や位置の違いによって様々な多島海景観として眺望できます。また、四季や朝焼け・夕焼けなど時間の変化によっても様々な表情が観られます。

—— 自然景観 ——

穏やかな瀬戸内海にも、海峡や複雑な海底地形、潮の干満差によって潮流の速い海域があります。特に鳴門海峡や船折瀬戸、関門海峡、音戸の瀬戸は有名です。鳴門海峡や船折瀬戸では潮流体験船が出航します。

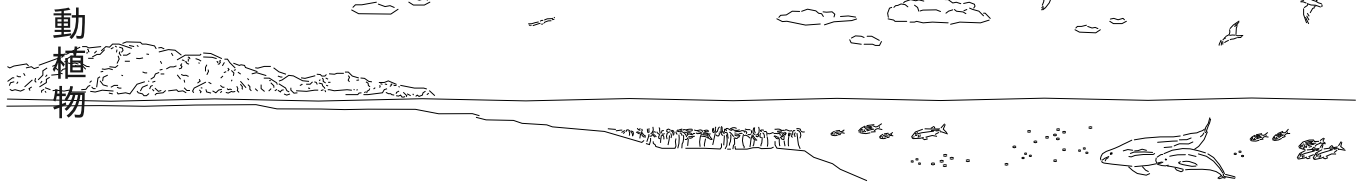


鳴門の渦潮(徳島県鳴門市)



竜王山から望む長予諸島(広島県三原市)

動植物



—— 植生と希少な植物 ——

沿岸地域の植生は、アカマツ、コナラ、ツツジ類などからなる二次林が大部分を占めています。しかし、海岸沿いの崖地のウバメガシ林、シイ・カシ類が優占する社叢林、弥山の針広混交林など、貴重な自然植生も各地に残っています。また、砂浜の海岸では、耐塩性のハマゴウやスナピキソウ、ハマボウなどの海浜植物がみられ、塩性湿地にはチャボイなど希少な植物もみられます。



ハマゴウ



ハマボウ

ウバメガシの純林



スナピキソウ

—— 人文景観 ——

古くから海上交通の要衝として栄え、穏やかな気候もあり、多くの人が暮らしてきました。このため、古い港町や神社仏閣、斜面を利用した段々畑など、人の営みが自然に調和した風景が特徴的です。慶野松原、渋川海岸、津田の松原、桂浜、唐子浜など花崗岩が風化されてきた白砂と主に防風、防砂のために植えられたマツ林が美しい「白砂青松」の海岸も人文景観の一つです。



馬前崎の法王ヶ原の白砂青松(愛媛県上島町)



鹿島の集落と段々畑(広島県呉市)

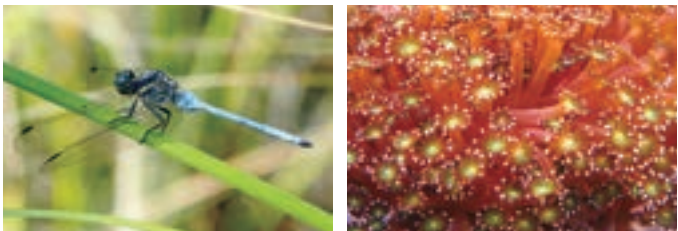


—— 多様な生態系と希少な動物 ——

瀬戸内海には、干潟や藻場、磯や潮汐湿地など、海域を中心とする多様な生態系が存在し、希少な生き物が生息しています。なかでも温暖な浅海域に生息するスナメリや「生きた化石」といわれ波の穏やかな内湾の干潟に生息するカブトガニ、国内では宮島のみに生息するミヤジマトンボなど希少な生き物が生息しています。また、ミヤジマトンボが生息する湧水と海水が入り交じる潮汐湿地を含む宮島西南部一帯が平成24(2012)年、「国際的に重要な湿地」としてラムサール条約に登録されたほか、屋代島津には国内最大規模のニホンアワサンゴの群生地が確認され、藻場とともに平成25(2013)年瀬戸内海で初めての海域公園地区に指定されました。



スナメリ

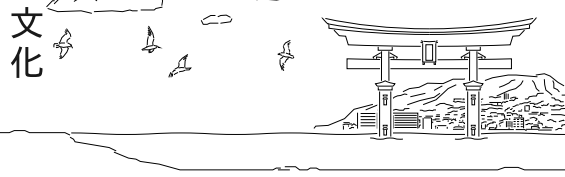


ミヤジマトンボ

カブトガニ



ニホンアワサンゴ



—— 交易の栄えた瀬戸内航路と今も残る港町 ——

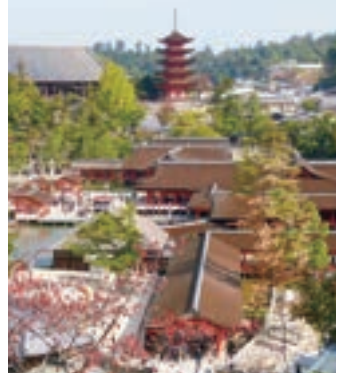
瀬戸内海は古来より国内外を結ぶ海上交通の大動脈でした。江戸時代には瀬戸内海航路が整備され、北前船や朝鮮通信使などが国内外から来航し、潮待ち・風待ちの港町が繁栄しました。今でも牛窓・下津井・鞆の浦・尾道・御手洗・室積などの歴史情緒ある町並みが各地で見られます。また、瀬戸内海は複雑な潮流と地形であるため、操船に長けた塩飽水夫や村上水軍が活躍し、その拠点には数多くの遺構が残されています。

—— 人と自然が創出する文化 ——

早くから繁栄していた瀬戸内海地域では、古くは万葉集や古事記、太平記などの随所に名所が記されています。また、源平合戦や寺社参拝などを背景とした数多くの建造物や史跡があり、島嶼部では伝統的な祭事や風習が今もなお残っています。



能島と潮流体験船(愛媛県今治市)



宮島の嚴島神社(広島県廿日市市)

取り組み



—— 自然環境の保全 ——

国立公園の自然風景を保護し、豊かな生物多様性を守るため、野生動植物の保護、景観保全、調査などの取り組みを行っており、ミヤジマトンボの保護事業や生息数の調査、海岸清掃、海域公園地区候補地調査など、様々な事業を関係者との連携を図りながら実施しています。

—— 自然とのふれあいの推進 ——

鷺羽山、宮島などの利用拠点を中心にパークボランティアや自然公園指導員と協力しながら、四季を通じて自然観察会などの各種プログラムを実施しています。また、子どもたちを対象にした「子どもパークレンジャー」など、自然や環境の大切さを学ぶための事業を実施しています。

—— 公園施設の整備 ——

国立公園を訪れた人々が安全に、そして快適に自然とふれあうことができるよう、六甲山、五色台など公園内の利用拠点を中心にビジターセンター、遊歩道、園地、野営場といった利用施設が整備されています。



海岸清掃(広島県竹原市)



昆虫観察会(香川県坂出市)



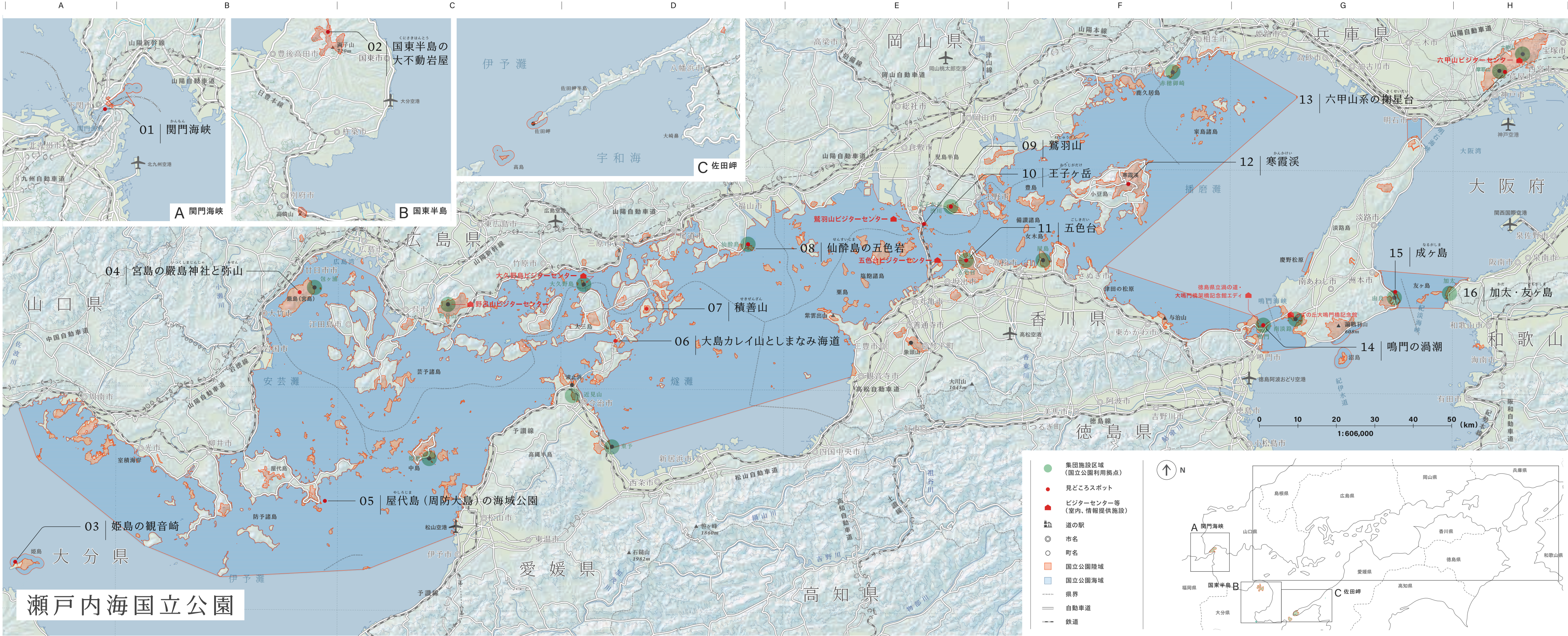
クラフトハウス(香川県坂出市)

国立公園の利用上のマナー

多くの方々に楽しく利用していただくために、国立公園内では自然を大切にすることを心がけ、次のことを守ってください。

- ゴミを捨てないでください
- 花や植物を採らないでください
- 野生動物に餌を与えないでください
- 動物を獲らないでください
- 歩行中禁煙
- たき火は指定の場所で行いましょう
- 高波・波浪・強風に注意
(潮位の変化に注意)
- 雨天時・土砂崩れに注意
- 地震・津波に注意
(大きな揺れを感じたら高所へ避難)

- ・指定場所以外でのキャンプの禁止
- ・山火事注意(瀬戸内海は、降水量が少なく、山火事が特に発生しやすい地域であるため、火気の取り扱いには注意)
- ・海で機遊び、釣りをするときには毒を持つ危険な生き物に注意(ゴンズイ、ヒョウモンダコ、シロガヤ、ウミケシなど)



※詳細な区域確認等に当たっては、担当の環境省自然保護官事務所等に問い合わせ下さい。

01 | 関門海峡 | A1



福岡県北九州市・山口県下関市

本州と九州を隔て、壇ノ浦と和布刈の間は早瀬の瀬戸と呼ばれています。火の山公園、みすそ川公園、めかり公園などが関門海峡の展望地です。

07 | 積善山 | D2



愛媛県上島町

岩城島の中央部の積善山は、3,000本に及ぶ桜の名所として知られています。山頂展望台や登山道から望む線路の桜並木と芸予諸島の多島海景観が見事です。

13 | 六甲山系の掬星台 | H1



兵庫県神戸市

阪神間の都市に近接する六甲山系では、各所で眼下に広がる市街地や大阪湾を眺めることができます。中でも掬星台は絶好のスポットで夜には見事なパノラマ夜景を見ることができます。

02 | 国東半島の大不動岩屋 | B1



大分県国東市

古くから僧侶達により峯入が行われ、この峯入り道を基本に国東半島峯道ロングトレイルが整備されています。岩壁に穿たれた岩屋から奇岩絶峰が眺望できます。

08 | 仙酔島の五色岩 | D2



広島県福山市

古くより潮待ちの港として栄えた瀬の浦の沖にある仙酔島は「仙人も酔うほど美しい」といわれる景勝地です。流紋岩質凝灰岩が風化した五色岩の露頭がみられます。

14 | 鳴門の渦潮 | G2



徳島県鳴門市

世界三大潮流に数えられる速い潮流から生まれる渦潮は、満潮と干潮時に見られ、大潮になると渦の最大直径が20mにもなります。潮流体験船で渦潮を間近に見ることができます。

03 | 姫島の観音崎 | A3



大分県姫島村

観音崎の断崖は黒曜石からなり、石器時代にここで産出された黒曜石が西日本一帯の遺跡から出土しています。国の天然記念物や日本ジオパークに指定されています。

09 | 鷺羽山 | E2



岡山県倉敷市

鷺羽山から一望できる備讃瀬戸、塩飽諸島の多島海景観は、国立公園指定の決め手となった随一の展望地です。鷺羽山を有する下津井は潮待ちの港として栄えました。

15 | 成ヶ島 | G2



兵庫県洲本市

北側の成山と南側の高崎を結ぶ延長約3kmの砂州からなり、かつて「淡路橋立」と呼ばれていました。島の中央部に塩性湿地があり、希少な動植物が生息しています。

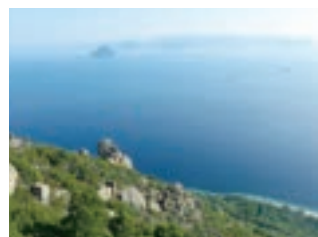
04 | 宮島の厳島神社と弥山 | B2



広島県廿日市市

日本三景の一つである宮島は、日本を代表する景勝地です。厳島神社と背後の弥山原始林(天然記念物)が、平成8年、世界文化遺産に登録されました。

10 | 王子ヶ岳 | E2



岡山県倉敷市・玉野市

花崗岩の巨岩・奇岩の造形美が連なる特異な山容をもち、山頂からは備讃瀬戸が一望できます。山麓には白砂青松の洪川海岸があり海水浴場に利用されています。

16 | 加太・友ヶ島 | G2



和歌山県和歌山市

和泉層群の互層が隆起・傾斜した海食崖や波食槽などの特異な景観がみられ、加太展望台からは紀淡海峡に浮かぶ友ヶ島が眺望できます。

05 | 屋代島(周防大島)の海域公園 | B3



山口県周防大島町

日本最大規模のニホンアワサンゴ群生地が確認され、良好な藻場とあわせ、その保護を図るために海域公園地区に指定されています。

11 | 五色台 | E2



香川県坂出市・高松市

五つの峰が連なる五色台には、野外体験施設や史跡、遍路道があり、ハイキングや自然観察、歴史探訪などが多様に楽しめ、特に備讃瀬戸の夕景は抜群です。

06 | 大島カレイ山としまなみ海道 | D2



愛媛県今治市

島にある展望台からは、伯方島、大三島などの多島海景観や村上水軍の本拠地であった能島が望めます。サイクリングでしまなみ海道を渡ることができます。

12 | 寒霞溪 | F2



香川県小豆島町

日本三大渓谷美の一つに数えられる寒霞溪は、長年の風雨に曝されてきた火山性岩石の奇岩群、断崖の絶景が四季を通じて楽しめますが、特に秋の紅葉が見事です。

Information	施設案内
-------------	------

五色台ビジターセンター
〒762-0014 香川県坂出市王越町木沢字西山1733-18
[TEL] 0877-47-2479 [FAX] 0877-47-2048
[URL] <https://goshikivc.jp/>

※開館時間などについて詳しくは各施設にお問い合わせください。

大久野島ビジターセンター
〒729-2311 広島県竹原市志海町大久野島
[TEL / FAX] 0846-26-0100
[URL] <https://chushikoku.env.go.jp/okunoshima/top.html>

D2